

令和7年度 国見中学校グランドデザイン(教育構想図)

学校教育目標

自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動する生徒が育つ学校

校訓

自主 誠実 勇気

めざす学校像

- 生徒一人一人の個性を生かしながら「子どもが育つ学校」
- コミュニティ・スクールとして地域・保護者の方々とともに歩みを進める学校
- 教職員がやりがいを感じる学校

めざす生徒像

- 自分の頭で考え、判断し、主体的に行動できる生徒
- 自分を見つめ、自分を律することができる生徒
- 周囲と対話しながら新しい価値を創造できる生徒

めざす教職員像

- 生徒に寄り添い、生徒を認め、励まし、伸ばそうとする教職員
- 使命感を自覚し、研修と修養に励む教職員
- 公平・公正で保護者・地域から信頼される教職員

本年度の重点目標

1) 分かる授業の構築と確かな学力の向上

- ① つけたい力を明確にし、見通しを持った授業の構築
- ② 『学び合い』による授業実践
(基礎・基本の定着と「主体的で、対話的な深い学び」の指導方法の工夫)

2) 豊かな心と健やかな体づくり

- ① 生徒の困り感に対応した特別支援教育の充実
- ② 不登校生徒に対応した学習保障及び支援
- ③ 人権・同和教育の年間計画に沿った授業実践
- ③ 「道徳科」における「考え、議論する道徳」の実践と指導の充実
- ④ 「部活動に係るガイドライン」を踏まえた部活動の充実

3) 家庭・地域、小学校との連携

- ① 小中連携教育の充実
- ② 保護者や地域との協働の場の設定
- ③ コミュニティ・スクールの充実と地域への貢献
- ④ 防災教育による地域人材の育成

学力向上

- 教師の授業力向上を伴う展開
・『学び合い』による授業実践
・基礎・基本の徹底と定着
・アウトプットを伴う展開
- AIDリルの効果的な活用
- 国見中ロードマップの活用
- 小学校との連携
・相互参観や合同研修会の実施
- 読書活動の充実

生徒指導の推進

- 開発的生徒指導の実践
・出番と役割を与え、生徒を承認
・自己有用感の高揚
- 子どもに自己決定を促す対応
・自問清掃の実施 等
- 人間関係能力の育成
- 教育相談の充実
・組織的対応、関係機関との連携

心の教育

- 「道徳科」の充実
・考え、議論する道徳授業の実践
・ふれあい道徳の実施
- キャリア教育の充実
・ENAGEED の効果的な活用
- 命の教育の推進
・スマイル集会、講演会の実施
- LITALICO 活用による支援充実

校内研究主題

「主体的、対話的で深い学びにつながる授業への指導法改善」
～『学び合い』による授業実践をととして～

キャリア教育

コミュニティ・スクール

特別支援教育